

## 焦点

市民病院が  
開院10周年を迎えました

## 市役所いんふおめ。

学校支援地域本部事業の  
支援ボランティアを募集します

## 声のラン

ヒグマの出没情報は、  
どこで確認できますか？

## たうんがいど

お知らせ、講習会、イベントなど

特集

# 大空に駆ける夢

「いつもの空」は、「特別な風景」



# 空に駆ける夢

名水ふれあい公園に展示されている  
「北海」第1号機の実大模型

私たちが見上げる空には、  
たくさんの飛行機が行き交います。

現在1日約340便が就航する千歳のまちに  
初めて飛行機が着陸し、空の歴史が始まったのは今から約90年前。  
村民の労力奉仕により完成した1本の着陸場は、  
世界の都市とつながる国際空港へと成長をとげました。

## 「空のまち、ちとせ」

これまで、そして、これからも、  
まちの発展の中心的な役割を担う空港には、  
たくさんの方の「夢」が重なっています。

今月の特集は、空の歴史を切り開いた先人と  
現在、そして未来の空を担う若者たちの  
さまざまな「大空に駆ける夢」を紹介します。



大正15年 千歳に着陸した「北海」第1号機と  
酒井 憲次郎 操縦士(中央)



## 第1章 — spirit of chitose —

# 先人が切り開いた「夢」

～村民総出の着陸場づくり～

**大** 正時代のはじめ、千歳は小さな村でした。現在の空港がある地域一帯は樽前山の噴火による火山灰で覆われ、農業には適さない土地であったため、村民は苦しんでいました。当時の村長は、広大な土地を活用する道として「軍の飛行場にできないか」と考えましたが、そのときは、まだひとつの「夢の話」でした。

### 夢物語のはじまり

大正15年の8月、札幌(苗穂)と苫小牧(沼ノ端)を結ぶ私鉄が開通し、千歳にも駅ができました。この鉄道を利用して、小樽新聞社(現在の北海道新聞社)の一行が、10月にサケのふ化場の見学を兼ねた旅行会で千歳を訪れることになりました。

当時、千歳に食堂などはなく、新聞社から村にお茶などを用意できないかと申し入れがありました。それを快く受け入れたところ新聞社は大変喜び、お礼として千歳の上空を飛行機で飛んでくれることになりました。

村民のほとんどは飛行機を見たことがありません。村は、せっかく飛行機が飛ぶのであれば、着陸して村民に見せてほしいと新聞社に頼みました。

村の人たちは、着陸する場所を探し、整地を行うと着陸に使えるような場所を見つけました。

その場所こそ、以前「夢の話」にあった、現在の空港がある付近でした。

### 無償の汗を流して

**村** は早速、着陸場づくりに向けて「村民大会」を開きました。

千歳航空協会の東川会長は「大会では、『もし、札幌へ活動写真(現在の映画)を見に行くならば、汽車

# 1926/2012 空のまち、ちとせのあゆみ

- 大正15年10月 ● 村民の労力奉仕により着陸場が完成  
小樽新聞社の三菱式R 2・2「北海」第1号機が着陸
- 昭和9年10月 ● 千歳飛行場開場  
(右写真は村民による拡張工事のようす)
- 昭和14年8月 ● 日本初の世界一周機「ニッポン」が米国に向け発進
- 昭和14年10月 ● 海軍千歳航空基地が設置される  
(当時は直角に交差する1,200mの滑走路があった)
- 昭和20年10月 ● 終戦後、米軍により千歳航空基地が接收される
- 昭和25年5月 ● 飛行場の拡張工事が行われる
- 昭和26年10月 ● 千歳空港開港(民間航空の再開)  
千歳～羽田間の暫定期航空路線が開設
- 昭和28年10月 ● 2,700mの滑走路(現在の千歳基地西側滑走路)完成
- 昭和32年9月 ● 航空自衛隊千歳基地が設置され、  
民間空港と自衛隊の共用開始
- 昭和34年7月 ● 飛行場が米軍から日本政府に返還される
- 昭和36年11月 ● 東側滑走路(2,700m)完成
- 昭和38年4月 ● 千歳空港ターミナルビルが営業開始
- 昭和42年11月 ● 空港の年間乗降客数が100万人を超える
- 昭和55年10月 ● 国鉄千歳空港駅(現在のJR南千歳駅)開業
- 昭和56年3月 ● 国際定期航空路線(千歳～成田～ホノルル)開設
- 昭和62年12月 ● 空港の年間旅客数が1,000万人を超える
- 昭和63年7月 ● 新千歳空港が開港(A滑走路(3,000m)完成)
- 平成4年7月 ● 新千歳空港ターミナルビルがオープン
- 平成6年6月 ● 国内初の24時間空港として運用開始
- 平成8年4月 ● 新千歳空港B滑走路(3,000m)供用開始
- 平成18年12月 ● 千歳～羽田間の年間旅客数が1,000万人を超える
- 平成22年3月 ● 国際線ターミナルビルがオープン
- 平成23年7月 ● 国内線ターミナルビルがリニューアルオープン



# 大

先人の「奉仕の精神」と「ことにあたっては一致団結する」という心意気を「スピリット・オブ・チトセ」と表現しています。



の往復運賃と昼食代で、1回3円かかる。1日の出賃(賃金)が1円20銭として、2日間整地作業をすれば(映画を見るよりも60銭安く)本物の飛行機を見ることができると提案がありました。それくらい、当時の人々にとって飛行機は珍しいものだったのです」といいます。その結果、全会一致で村民が自らの手で着陸場をつくることに決まりました。

大人から小学生まで、村民みんなが力をあわせ、農具を手に、無償の汗を流して整地をしました。そして、わずか2日間ほどで、長さ200メートル以上、幅100メートルほどの着陸場が完成したのです。大正15年10月22日、いよいよ、飛行機がやってくる日が来ました。着陸場には村民をはじめ、近隣からもたくさんの方が集まりました。午後1時過ぎ、遠く西の空にあらわれた小さな飛行機は、見る見るうちに着陸場へ近づき、千歳の空を旋回しました。そして、歓声が上がると、酒井操縦士ら3人が乗った「北海」第1号機は、完成したばかりの滑走路に着陸しました。ここに、現在につながる千歳の空の歴史が始まりました。



千歳航空協会  
ひがしかわ たかし  
東川 孝 会長

## 大正15年10月22日 千歳に刻まれた空の歴史

### 現在の繁栄の礎に

その後、飛行場は海軍の基地となり、第2次世界大戦後は米軍に接收されました。民間航空が再開されたのは昭和26年のことです。その年の10月、最初の旅客機が千歳に飛来し、千歳～羽田間に定期便が就航しました。

東川会長は語ります。

「当時はまちの人が大勢でお祝いをしました。陸と海を移動する時代に、空路で結ばれたことは画期的なことでした。開港を機に、物や人、さらには情報や文化の交流が活発になり、商売も盛んになりました。空港は今日までのまちの発展と強く結びついています。90年前の先人から見れば、現在の繁栄は信じられないものに映ることでしょう。その歴史は、『何かにまちの発展を求めたい』という大正時代の村のリーダーたちの願いと先見性、そして、村民の一致団結した思いが築いたのです」



昭和26年 民間航空再開を祝う小学生の日の丸行列



そらのおはなし 1

### 飛行機に乗ると新聞に名前が載る？

民間航空が再開された昭和26年、東京と結ばれる1日1便の飛行機は特別な乗り物でした。当時の新聞には搭乗者の名前が掲載されていました(写真は当時の空港のようす)。



# 340便

国内線の離発着数は1日約340便。国際線は1週間で約120便です。ターミナルビルの屋上などには、飛び交う飛行機をねらうカメラマンが集まります。



夕焼けを背景に着陸する飛行機(美々ワールドの入口付近で撮影)

## 環境にもやさしい雪を冷房に



除雪で集めた雪は熱を遮断するシートで覆い、貯蔵しています。この雪は、空港ターミナルビルの冷房に活用されています。現在は冷房用エネルギーの約3割をまかっています。



北海道空港株式会社  
長谷川 悦凡 さん

## 過ごす、楽しむ、発見する、 空港は、交差点から目的地に

美しい自然景観や農業・漁業の豊富な食材など、道内には観光資源となる魅力がたくさんあります。北海道の空の玄関として、さまざまな可能性をさぐりながら、道内各地の空港とも情報を交換し、皆さんにより満足していただけるよう努力して参ります。

また、国内の空港ではLCCの専用ターミナルをつくるなど、新しい動きもあります。北海道に就航するLCCも増えていますので、私たちもつぎの手を考えなければなりません。

今後は、変化する時代の流れに柔軟に対応し、お客様の声を取り入れながら完成したターミナルビルをさらに利便性の高い施設とすることが大切です。

### つぎの一手に向けて

「北海道ショールーム」をテーマに、老舗店から新しい有名店のスイーツ、新鮮な海産物など、道内各地の「おいしい」が集まっています。さらに、各店舗との協力により、ここだけにしかない限定商品をたくさん取りそろえています。その場で飲食できるスペースもありますので、ゆっくりと過ごしたい方にもおすすめです。



「北海道ショールーム」をテーマに、老舗店から新しい有名店のスイーツ、新鮮な海産物など、道内各地の「おいしい」が集まっています。さらに、各店舗との協力により、ここだけにしかない限定商品をたくさん取りそろえています。その場で飲食できるスペースもありますので、ゆっくりと過ごしたい方にもおすすめです。



# 90分

飛行機で千歳～羽田間は約1時間30分、千歳～成田間は約1時間40分、千歳～関西間は約2時間です。また、今年就航したLCC(下記参照)は運賃が割安で、成田や関西まで片道数千円という設定もあります。

車では…千歳から旭川までで約2時間、帯広までで約2時間30分です。



# 30分

雪は飛行機の安全運航を妨げます。新千歳空港では、冬期間約100台の除雪車で除雪を行っています。なお、日中積雪があったときは広い滑走路を約30分で除雪し、安全運航を維持しています。

# 1,600万人

新千歳空港の年間乗降客数は、国内空港では羽田、成田に次ぐ規模です。1日平均では約4万3千人(平成23年実績)で、人口9万5千人のまちに毎日多くの方が訪れています。

# 6,000人

空港では、飛行機の離発着の準備に関わる方、航空会社のカウンターや飲食・土産店で接客にあたる方、飛行機を誘導する管制業務や滑走路の管理・防災に従事する方など、約6,000人が勤務しています。



## 知ってる? 空港にまつわるいろいろな数

化などを印象づけるようなデザインとなつています。空港で記念撮影をする方も見受けられ、お客様にも好評です。

### 地域の方も「空港を楽しむ」

### 飛行機の利用者だけでなく、

地域の方も楽しめる施設として昨年リニューアルした国内線ターミナルビルには、温泉や映画館など、空港として「日本初」や「世界初」の施設が盛りだくさんです。旅客の閑散期でも週末などは多くのファミリーでにぎわっており、昨年7月からの1年間に、飛行機を利用しない方だけで約90万人の方に利用いただいています。また、現在は183の店舗があり、これは、国内の空港としてはトップクラスの数です。

スイーツやグッズなどの限定商品がいっぱい

LCCってなに?

ローコスト(Low-Cost)キャリア(Carrier)の略。機内サービスの有料化や経費削減などにより割安な運賃を設定する航空会社。新千歳空港には国内外4社が成田・関西・ソウルを結ぶ路線を就航しています。



## 第3章 — to the sky in the future —

# 未来の空へ描く「夢」

### ① 空のプロフェッショナルを目指す若者たち

泉沢の臨空地区にある日本航空専門学校。

ここには、航空業界で働くことを夢見る若者が全国から集まります。

飛行機の点検・整備を学ぶ航空整備科と飛行機の到着・出発に伴う地上支援業務（荷物の搭載や燃料の補給など）を学ぶ空港技術科。

将来の空を担う、2人の学生と卒業生で現在新千歳空港で活躍する先輩が、空の道へ進んだきっかけや将来への「夢」を語ります。

## 大きな機体を前にする仕事にあこがれて

「とにかくからだを動かすことが好き」という小見山さん。小学校のときに見た、整備士が主人公のテレビドラマ。大きな飛行機を相手にするその姿が記憶に残り、いつしか自分自身も空港での仕事にあこがれていました。高校3年生のときに参加した学校の見学会でトーイングトラクター（荷物を搭載したコンテナを引っ張る車両）の運転を体験し、空港技術科への進学を決めました。

「現場での仕事に就きたいと思っていたので、**実際に空港で使用していた機材をつかう実習の授業は楽しい**」と話します。とはいえ、2年間で卒業して社会に出るため身につける技術はたくさんあります。また、航空業界ではたくさんの英語の専門用語が登場します。

「もともと英語が得意ではなかったので苦勞しましたが、同じ志を持った仲間と支え合って勉強し、英語で試験が行われるディプロマ（国際航空貨物取扱士）の資格を取得することができました。今では会話の中で自然に英語の専門用語が出てきます。2年前の自分からは想像がつかないですね」と笑います。卒業後は、飛行機への給油などを行う会社に就職する小見山さん。夢の舞台を目前に「**1日でも早く現場に出て働きたい**」と明るい笑顔で語ります。



こみやま しょうご  
小見山 翔伍 さん  
空港技術科 2年生

小 さなころから飛行機を見るのが好きだったという袴田さん。「父が航空会社に勤めていて、家には飛行機のおもちゃがたくさんあった」と話します。また、中学校のときは特に技術の授業が好きで、機械などがどのように動くのか、その仕組みにとっても興味があったといいます。自然のうちに飛行機が身近なものになり、ものの仕組みに興味がある中で、整備士への夢は早い時期から心の中に芽生えていました。

袴田さんは埼玉県の出身です。進学を決め、3年前に千歳へ降りたときの印象を「空がとても広く、自然がいっぱいで、『北海道は大きいな』と実感しました。また、学校のスケールも大きく、校内に滑走路があり、本物の飛行機のエンジンをまわして実習ができる環境に驚きました」とふり返ります。

## 空が広い、自然いっぱい、 素晴らしい環境での3年間

道がない空を進む飛行機の操縦席にはたくさんの計器が並んでいます。「ひとつひとつの計器に役割があります。それを確実に理解して上手く調整をしないと、飛行機のエンジンはまわりません。**学んでいるすべてのことは、飛行機が安全に飛ぶことにつながっています**。充実した毎日で、あっという間の3年でした」と語ります。来春からは整備士としての就職が決まり、大きな夢をかなえました。「**目標は、女性ならではの視点を持った整備士になることです**」という袴田さん。新たな夢に向かって、つぎの一步を踏み出します。



はかまだ まゆ  
袴田 真由 さん  
航空整備科 3年生



整備士さんの仕事を  
写真で紹介!!



1 東京からの  
大型旅客機が到着しました



## 夢にむかって 挑戦する気持ちを あきらめないで

2 機体やタイヤ、エンジンなどの  
外観をすばやくチェック!



3 出発の準備を  
進めるスタッフと  
情報を交換します



4 機内を見回り  
点検結果を書き記します



5 機外では燃料補給や  
荷物の搭載が進みます



7 整備の時間は50分  
出発する旅客機を見送ります



6 つぎの便のお客様が搭乗し  
準備は完了です

**飛**行機が行き交う千歳の空を見上げ、「私の生まれ育ったまち（山口県防府市）と似ている」と徳本さん。防府は航空自衛隊の基地があるまちです。毎日空を飛ぶ飛行機を見て育ち、年に1度の航空祭には家族で出かけていました。

現在は新千歳空港の整備士として、空港に到着した旅客機を点検し、つぎの出発に向けて機長に安全を報告する「ライン整備」を担当しています。到着した旅客機では、点検整備のほか、荷物の搭載や燃料の補給、機内の清掃など、さまざまな方がつぎの出発の準備を進めています。大型の旅客機で50分、小型の旅客機では30分ほどの限られた時間の中で、整備士は、準備を進める方たちと情報を交換しながら、素早く、確実に点検整備を行います。

「旅客機には、同じ機種であっても1機ごとに特徴があります。大きな旅客機には膨大な量の整備記録が残されていますが、担当する便の情報は必ず事前に頭に入れておき、点検の際は入念にチェックをしています」と徳本さん。厳しい視線で旅客機を見つめる仕事の現場は、張り詰めた緊張感に包まれています。

「10年経って1人前」といわれる整備士の世界。「先輩の整備士は、全体を見わたすと細かな不具合でも自然



株式会社 JAL エンジニアリング  
徳本 邦彦 さん

日本航空専門学校航空整備科を平成17年に卒業。成田空港での勤務を経て、今年2月から新千歳空港でライン整備を担当

に目に入る」といいます。

今は先輩とともに2人で整備を担当する徳本さん。当面の目標は独り立ちして、整備を任せられることです。技術を磨き、知識を高める日々が続きます。

「飛行機を無事に送り出す整備士の仕事には、絶対に失敗があってははいけません。責任が大きい分、

やりがいのある仕事です。空の仕事に夢やあこが

れを持つ方は、その気持ちを大切に、あきらめずに

挑戦してください。いつの日か同じ夢を持つ方といっ

しょに仕事をするのがあればうれし

いですね」と温かいまな

ざしで語ります。

学校では、地域の行事に参加するなどのボランティア活動にも力を入れています。活動を通して相手に感謝される喜びを実感し、社会で役立つコミュニケーションの力や支え合いのこころを養っています（左の写真は9月に行われた「ふるさとポケット」での一コマ）。

※日本航空専門学校の詳細は学校ホームページ（<http://www.jaa-tech.jp/>）をご覧ください。

## 第3章 未来の空へ描く「夢」

### ② 見上げる空に広がる夢 ～航空少年団の取組～

空を身近に感じて育つ子どもたちが集まる「千歳航空少年団」。小学3年生から中学生までの38人の団員が、実際に空を飛ばパラセーリングやスポーツカイト、紙飛行機づくりなどの活動を行っています。空のまちならではの少年団活動について、団員の皆さんが紹介します。



たかだ 高田 萌音 さん 小学6年生  
たかだ 高田 ななみ 七海 さん 小学4年生／平和  
父親が航空自衛官で、飛行機は身近な存在。「パラセーリング(左写真・千歳航空少年団提供)での空からの眺めは最高!」と口をそろえる2人。「将来の夢はキャビンアテンダント」と目を輝かせます。

## 空がもっと身近になる

つたけ ひろのり 都竹 弘典 さん 父親  
つたけ ゆうき 都竹 勇輝 さん 中学2年生／弥生



「昔はよく親子で空港に飛行機を見に行きました」と父親の弘典さん。小学6年生のときに空港の「1日空港長」に就任(団員の中から毎年、9月の「空の日」にあわせて推薦される)した勇輝さんは「空港で働く人の現場や飛行機のコックピットの中などに入ったときは、

とても興奮しました。普段、空高く飛んでいる飛行機を身近なものに感じ、もっと好きになりました」と話します。準備や運営などで大人が支える場面も多い航空少年団の活動。少年団の理事を務める弘典さんは「私自身にとっても貴重な体験の連続で、活動を楽しんでいます。また、子どもといっしょに参加することで、親子の絆も強まります」と笑顔で語ります。



おがさわら しょういち 小笠原 祥一 さん 大学4年生  
おがさわら ゆうと 小笠原 祐斗 さん 大学1年生／文京



## 共に行動する力も 身につきます

大空を高く飛ぶ体験は、とても楽しく、一度体験するとはまってしまいう方も多い魅力的なものです。ただ、一歩間違うとけがをする危険もあるため、航空少年団では規律を守ることを大切にしています。「訓練」と呼んでいる普段の活動では、整列や敬礼など、集団での基本の動作をしっかりと確認し、時間をかけて練習しています。

私たちの活動は、中学生までの団員と、高校生以上の幹部団員などがいっしょに行います。入団したばかりの子は、目の前で教えてくれる先輩の姿を見て学びます。そして、自分自身が新たな子の見本となるような青年に成長していきます。また、学校や学年もさまざまな子が集団で過ごす中で、縦にも横にもつながりができます。活動を通して、空のように大きなところをもった子を育てています。

たくさんの地域の方によって支えられている、空のまちならではの少年団。皆さんもぜひ、一度見学に来てください。



空のように大きな  
ところを持つ子に

千歳航空少年団  
ました まちこ 岸田 真知子 団長

## 身近な存在として

### 北の国際拠点空港として

千歳の空の歴史は、村民の手によって造られた着陸場にはじまりました。その後、村民の請願により海軍の基地を誘致したまちは、今日までの約90年間、空港と基地との共存共栄のまちづくりにより発展を続けてきました。交通の拠点である空港は、まちの産業や観光の振興、国際交流など、地域活性化の拠点として、これからのまちの発展にも欠かせない、私たちにとって身近で、大切な存在です。

道内最大の空港である新千歳空港は、千歳市はもとより、道内全体の経済の活性化と交流を支える「北海道の空の玄関」として、大きな役割を担っています。

より一層の飛躍と発展に向け、全国で初めて24時間運用を行う新千歳空港は、北海道の地域資源や空港の地理的な優位性などを活かして、人や物、情報の活発な交流を支える「国際拠点空港化（国際航空ネットワークの中核となる空港）」を目指しています。

最近では、世界の都市を結ぶ路線が新規開設し、新しい海外航空会社が就航するなど、世界とのネットワークづくりは着実に進められています。

空を見上げると、つぎつぎに飛行機が行き交う「いつもの空」は、多くの方の夢が詰まった、空のまち、ちとせの「特別な風景」。そこには、無限の可能性が広がっています。皆さんも、その歴史や魅力を改めて感じてみませんか。

## 無限の可能性が広がる、大空に向かって 羽ばたけ！

空港の歴史にふれてみませんか？

### 空港公園

「北海」第1号機が着陸した当時のようすを5分の1に再現した形で整備された園内には、村民顕彰の碑や「北海」第1号機と酒井操縦士のモニュメントがあり、当時の村民の偉業を感じることができます。  
ところ・柏台南1丁目（JR南千歳駅から約500メートル）



飛行機を間近に 空港の魅力を発見しませんか？

### 新千歳空港 「大空ミュージアム」

航空史に残る飛行機の模型や実際の飛行機のタイヤなどを展示しています。子どもが空港の仕事を体験できるコーナーもあり、飛行機を間近に見ながら空の魅力にふれることができます。

ところ・新千歳空港  
国内線ターミナルビル  
3階（10時～18時開館）



楽しい空の世界  
いっしょに体感しませんか？

### 千歳航空少年団

小学3年生～中学生が対象で、見学はいつでも受け付けています。

活動日・月1回（日曜日）

※夏期合宿、郊外研修があります。

会費・入会金3,000円、月1,000円

お問い合わせ・千歳航空少年団事務局（日本航空専門学校内）

☎（28）1155



お問い合わせ

空港・基地課  
空港係

☎（24）0467

# 開 市民病院 10周年



右：MRI  
化・多様化する医療ニーズに  
器を計画的に導入しています。



## 市民病院10年間のおもな取組

- 現在の場所(北光2丁目)に新築移転  
※前後して循環器科、脳神経外科、  
消化器科、救急外来部門を新設
- 地域医療連携室を設け  
病診・病病連携を推進
- 病院機能評価(Ver. 5)の認証を取得  
初めて認定看護師の資格取得者誕生
- 7対1の看護基準を取得
- 市民病院改革プラン策定
- ルテシステム、DPC制度の導入
- 評価(Ver. 6)の認証を取得(更新)
- かした新医師住宅の供用開始
- 作業療法の導入

平成14年9月に現在地に新築移転し、10周年を迎えた市民病院。「より質の高い 心あたたまる医療の実現」を基本理念として、さまざまな取組を進めています。今月の焦点は、10年間のおもな取組について紹介します。

### 作業療法の導入 (平成24年5月)

作業療法は、腕や手、指などの運動機能障がい  
の改善に向け、実際の日常動作などの訓練を行う治療で、患者さまが社会復帰する上で大切なリハビリテーションです。

市民病院では、今年度から専門の職員を配置しています。



作業療法士 相馬 彩杏

### 市民病院と共に10周年

#### 市民病院ボランティアの会

#### 「スマイルハートリー」

私たちは、市民病院に来院した方が少しでも安らいだ気持ちで治療を受けていただけるよう、診療科の場所のご案内や院内の図書コーナーの管理などを行っています。

現在は21人で活動していますが、もっと活動の幅を広げたいと思っています。特別な資格などは必要ありませんので、お手伝いいただける方は、ぜひご連絡ください。



市民病院ボランティアの会  
ほんごう たけお  
本郷 武男 会長



毎年クリスマスの時期には、ロビーでミニコンサートを開いています。

## 地域医療連携室の設置 (平成17年7月)

市民病院は、地域の基幹病院として、地域の医療機関(かかりつけ医)と密接な連携(地域医療連携)をとり、患者さまに質の高い医療を提供する窓口として地域医療連携室を設置しました。

地域の医療機関から紹介いただいた患者さまが円滑に診療を受けられるように準備し、その治療経過をかかりつけ医に報告するとともに、病状が安定した患者さまにはかかりつけ医を紹介しています。



上：マンモグラフィー医療技術の進歩や高度応えるため、高度医療



認定看護師 関口 加奈子

## 認定看護師の誕生 (平成19年7月)

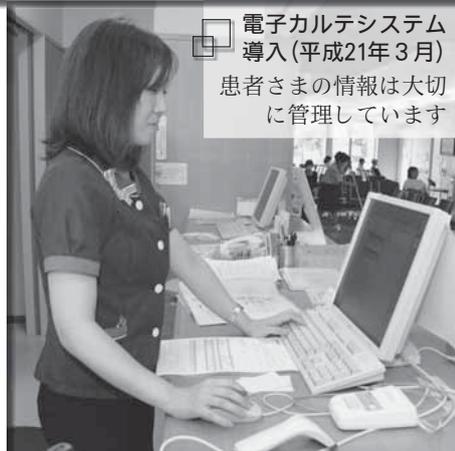
認定看護師制度は、(公社)日本看護協会が定める21の特定看護分野で、熟練した看護技術と知識を用いた水準の高い看護を実践し、看護現場におけるケアの広がりや質の向上を目指す資格認定制度です。

市民病院では、皮膚排泄ケアを専門とする関口看護師が初めての認定看護師の資格を取得したほか、現在は緩和ケアを専門とする認定看護師が在籍し、質の高い看護業務にあたっています。

## 病院機能評価(Ver. 6)取得 (平成24年1月)

病院機能評価とは、医療への信頼と質の向上を目的に(公財)日本医療機能評価機構が、病院に必要とされる機能を中立的な立場で評価し、その改善を支援するものです。当院は、充実した医療機能と患者本意の医療サービスが認められ、平成18年12月に初めて病院機能評価を取得し、今年1月に更新が認められました。

今後とも医療機能を継続的に改善し、「安全で安心して質の高い医療が提供できる病院」として信頼性の向上に努めます。



電子カルテシステム導入(平成21年3月)  
患者さまの情報は大切に管理しています

## 年表で振り返る

- 14年9月
- 17年7月
- 18年12月
- 19年7月 当院で
- 20年7月
- 21年2月
- 21年3・4月 電子カ
- 24年1月 病院機能評
- 24年3月 民間活力を活
- 24年5月



どちまる 博幸 院長

当院は、現在の場所に新築移転するとともに、千歳市立総合病院から市立千歳市民病院に名称を改め、10年を迎えました。

この間、市民の皆さま、関係機関のお力添えで、地域の基幹病院に発展してまいりましたことに、厚くお礼申し上げます。

平成14年9月の新築移転以降、当院は、病床190床・診療科13科からなる専門性の高い地域完結型医療を目指すとともに、「より質の高い心あたたまる医療の実現」を基本理念に掲げ、近隣市町を含む地域の基幹病院として急性期医療と主に二次救急医療の役割を担ってまいりました。

また、この10年の間には、7対1看護基準・DPC制度・電子カルテなどを導入するとともに、病院機能評価(Ver. 6)の認定を受けるなど、患者さま本意の医療実現に向けた取組を進めてまいりました。

今後、医師確保対策の推進、助産師・看護師をはじめとする医療スタッフの確保、医療機関との連携の推進など、一人でも多くの患者さまにご満足いただけるよう、職員一同、一丸となって努力し、医療・看護の質の向上と信頼性をより一層高めるとともに、地域医療の充実に向け基幹病院として役割を一層果たしてまいりますので、市民の皆さまのかわらぬご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

## 市立千歳市民病院 ☎(24) 3 0 0 0

- 診療科(全13科) ——— 内科 循環器科 消化器科 小児科 外科
- 健診センター ——— 脳神経外科 整形外科 産婦人科 眼科
- 人工透析室 ——— 耳鼻咽喉科 皮膚科 泌尿器科 麻酔科



## 募集 学校支援地域本部事業の 支援ボランティアを募集します

教育委員会 庁舎1階 生涯学習課生涯学習推進係 ☎(24) 3 1 5 3

※報酬はありませんが、公費によりボランティア活動保険に入ります。

活動場所	募集人数
長期休業期間中の 自主学習支援 (国語、数学、理科、 社会、英語)	各教科 1～2人
スケート授業支援	17人
水泳授業支援	11人
環境整備 (教材園、花壇整備)	10人
カヌー授業支援	2人

市内の小中学校で、授業補助や環境整備などを支援するボランティアを募集します。

**【活動内容】** スケート授業・水泳授業などの授業補助、花壇・教材園の整備、長期休業期間中の自主学習の支援などの学校が必要とする支援

※支援者登録をしても支援依頼がないことがあります。

**【活動場所】** 北斗中、千歳小、北進小中、末広小、緑小、信濃小、祝梅小、桜木小

**【募集人数】** 合計で50人程度（左の表のとおり）

居住地区の学区	就学する 特別支援学級
鉄北地区 末広小、第二小、駒里小、日の出小、 高台小、東小、祝梅小、北陽小、 千歳中(末広に住む方)、青葉中、 東千歳中、駒里中、富丘中、勇舞中	祝梅小、富丘中
鉄南地区 千歳小、北栄小、緑小、支笏湖小、 信濃小、桜木小、 千歳中(末広に住む方を除く)、北斗中	北栄小、千歳中
向陽台地区 向陽台小、泉沢小、向陽台中	向陽台小、向陽台中

特別支援教育を充実させるため、平成25年度から、祝梅小、富丘中、向陽台中に特別支援学級を新設します

**教育**  
学校教育課  
学校教育係  
☎(24) 0 8 3 9  
教育委員会  
庁舎2階

平成25年1月14日(成人の日)に開催する成人式「はたちのつどい」で「新成人代表のことば」を述べていただく方を募集します。

**【募集人員】** 男女各1人(選考)

**【対象】** 市内に住む、平成4年4月2日～平成5年4月1日に生まれた方

**募集**  
生涯学習課  
社会教育係  
☎(24) 0 8 4 8  
教育委員会  
庁舎1階

**成人式「はたちのつどい」  
の新成人代表募集**

級を新設(種別は「知的」、「自閉・情緒」、「難聴」)する予定です。

また、市内を「鉄北(JR千歳線の北側)」、「鉄南(南側)」、「向陽台」の3つの地区に分けます。

平成25年度から特別支援学級に就学するときは、左上の表のとおり、居住地区の学区の学級に入級することになります。詳しくはお問い合わせください。

※北進小中は、居住地に関係なく就学することができます。

※肢体不自由学級は、これまでどおり北陽小、向陽台小、千歳中への就学となります。

就業構造基本調査は、総務省が5年ごとに実施する調査です。10月1日現在で調査を行い、結果は雇用政策や経済政策などの重要な基礎資料となります。

この調査は抽出調査のため、選ばれた世帯の方は、ご協力願います。

**暮らし**  
総務課文書統計係  
☎(24) 0 1 3 7  
本庁舎  
2階20番

**就業構造基本調査を実施します!**



**【応募書類】** 履歴書、新成人としての決意や抱負などを述べた400字程度の作文(履歴書と作文用紙の書式は任意)

**【応募期限】** 10月31日(水)

**【応募先】** 〒066-8686 千歳市東雲町2丁目34番地 千歳市教育委員会生涯学習課社会教育係

☎は直通電話です。  
内線表示は、  
市役所代表  
☎(24) 3 1 3 1  
におかけください。

# いんふおめ。



**平成25年の「きふ・とも」の登録団体を募集します**

**募集** 市民協働推進課  
市民協働推進係  
☎(24)0452

本庁舎  
2階22番

「きふ・とも」は、さまざまな分野で活動する市民活動団体に市民の皆さんが毎月一定額を寄付する制度です。

平成25年から登録する団体を募集します。

【資格】 つぎの条件を満たす営利を目的としない団体で、自主的・自立的に社会貢献活動を行う市内の団体

▼会員が5人以上であること

▼会則などで社会貢献活動の分野を明らかにしていること

▼予算・決算を適正に行っていること

▼原則として1年以上継続して活動していること

【申込書類】 市民公益活動団体登録申請書（市指定用紙）、団体の会則など、役員・会員名簿、直

近の活動報告書、直近の収支計算書

【申込期限】 10月24日(水)

**協働事業「まちめぐりガイドパス」参加者募集**

**募集** 広報広聴課広聴係  
☎(24)0108

本庁舎  
2階22番

今月は「千歳の企業く千歳のものづくりを訪ねてく」をテーマに市内の企業などを巡ります。

【とき】 10月25日(木) 9時～16時 ※8時50分までに市役所1階市民ロビーに集合してください。

【見学場所】 北海道キックコマン(株)、北海道千歳ハム(株)など

【定員】 35人(抽選)

【申込方法】 10月10日～12日(9時～17時)に電話で申し込み ※昼食・飲料は持参してください。 ※団体申し込みはご遠慮願います(2人1組は可)。

**ふるさと千歳の応援団「東京千歳会」交流会を開催します**

**募集** 企画課企画調整係  
☎(24)0439

本庁舎  
2階23番

東京千歳会は、東京近郊に住む方を中心に、千歳にゆかりのある方で構成しています。会員は随時募集しています。

また、つぎのとおり交流会を開催しますので、ご家族や友人などにご紹介ください。

市民の皆さんの参加もお待ちしております。

【交流会の内容】 ウェルカムコンサート、特産品の試食、抽選会など(予定)

【交流会日程】 11月14日(水)18時～ 都市センターホテル(東京都千代田区平河町2丁目4-1)

【交流会の会費】 6,000円

【交流会の申込期限】 10月26日(金)

**平成23年度行政評価結果を公表しています**

**報告** 企画課行政評価係  
☎(24)0442

本庁舎  
2階23番

市は、実施している施策や事務事業の評価を行い、継続的に

事務の改善を進めています。

今年度は、平成23年度に行った施策や事務事業について、つぎの3種類の行政評価を行い、その結果を公表しています。

▼平成23年度事務事業評価(292事業)

▼平成23年度施策評価(簡易)(129施策)

▼市民による行政評価制度「市民行政アセス」(7施策)

【公表場所】 市役所2階市政情報コーナー、千歳駅市民サービスセンター、図書館、各支所

※11月上旬からは、市のホームページ中、「行政評価」のページでもご覧になれます。

※市民による行政評価制度「市民行政アセス」の取組については、来月号の広報ちとせでお知らせします。

**医療費が高額なときは...**

医療機関に支払う医療費が高額になったときは、申請により、自己負担額の限度額を超えた分が高額療養費として支給されます。また、事前に国保へ申請し、交付を受けた限度額適用認定証を提示すると、入院時や外来診療時の窓口での支払いが自己負担限度額までとなります。

**今月は  
国民健康保険料  
5期の納期月です**

国民健康保険課国保給付係 本庁舎 1階3番  
☎(24)0274



とき	ところ	参集予定地域
10月24日(水) 19時～	北桜コミセン	桜木、自由ヶ丘、長都官舎、北斗
10月25日(木) 19時～	総合福祉センター 402号	栄町、千代田町、幸町、清水町、東雲町、朝日町、錦町、本町、真々地、平和官舎、住吉、日の出、日の出丘、青葉、青葉丘
10月26日(金) 19時～	北新コミセン	富士、信濃、新富、北栄
10月29日(月) 19時～	公民館	緑町、春日町、大和、桂木、新星
10月30日(火) 19時～	泉沢向陽台コミセン	若草、白樺、里美、柏陽、福住、文京
10月31日(水) 19時～	祝梅コミセン	寿、弥生、梅ヶ丘、旭ヶ丘、豊里、東郊
11月1日(木) 19時～	そなえーる	幸福、清流、あずさ、北陽、北光、長都駅前、勇舞、おさつ駅みどり台・北陽高校前土地区画整理事業区域
11月2日(金) 19時～	花園コミセン	富丘、稲穂、高台、花園、末広

※この日程のほか、出前講座も行いますのでご活用ください。

除雪作業などへの理解を深めていただくため、説明会を開催します。

**くらし**  
道路管理課維持係  
☎(24)0406  
本庁舎 3階33番

**除雪説明会を開催します**



**高齢者賃貸住宅(旧北海道高齢者向け優良賃貸住宅)の入居者を募集します。**

**【募集する住戸】** サーマンリバーハイツ(稲穂4丁目、鉄筋コンクリート3階建、オール電化、耐火構造、24時間緊急時対応サービス、食事サービス(別費用)など)  
**2DK:2戸、1DK:2戸**

**【入居資格】** 60歳以上で自立した生活を営めることなど

**【家賃】** 47,000円～70,000円(別途共益費が必要)

※収入などによる補助があります。

**【敷金】** 家賃の2か月分

**【申込先】** パナホーム株(現地事務所) ☎(26)2401(見学可)

※すぐに入居可能です。

※現地事務所と市営住宅課で資料を配布しています。

**募集**  
市営住宅課 住宅管理係  
☎(24)0427  
本庁舎 3階31番

**高齢者賃貸住宅入居者募集**

8月1日から児童扶養手当法施行令の改正により「父又は母が裁判所からのDV保護命令を受けている児童」を監護(養育)する方に、児童扶養手当が支給されるようになりました。

手当を受給するためには、申請が必要(申請した月の翌月分

**児童扶養手当の支給要件が一部改正されました**

**子育て推進課**  
子育て支援係  
☎(24)0328  
本庁舎 1階6番

**【応募期間】** 10月16日～11月15日  
※11月15日は17時まで

※募集要項は市のホームページに掲載しているほか、高齢者支援課で配布します(郵送をご希望の方はお問い合わせください)。

**募集**  
高齢者支援課 高齢福祉係  
☎(24)0295  
本庁舎 1階9番

**地域密着型サービス事業者を公募します**

里親とは、親と暮らすことができない子どもたちを、その家庭に代わって養育する制度です。養子縁組を希望される方のか、子どもの独り立ちまでを支える養育里親などがあります。

**養育里親**：親の病気や離婚などで生活できない子どもをその家庭に代わって養育します。養子縁組ができることもあります。

**親族里親**：親の行方不明、死亡などで、その子どもの三親等以内の親族の養育が子どもの成長にとって適当と判断されたときに、あてはまる場合があります。

**専門里親**：虐待などを受けてきたことで心身に有害な影響を受けた児童を養育し、2年をめどに親子で再び暮らせるように支援します。里親としての養育経験など一定の条件が必要です。

詳しくは、子育て推進課にお問い合わせください。

**あなたも里親になりませんか**

**募集**  
子育て推進課 児童相談係  
☎(24)0935  
本庁舎 1階6番

から受給開始)です。あてはまる方は、子育て推進課に必要書類などを確認の上、お早めに手続きをしてください。



**今月は、市民税・道民税 第3期の納入月です。**  
**市税納入休日相談日は28日(日) 8時45分～17時15分です。**



は部局の名称

は担当の施設場所



は問い合わせ先電話番号です。

市役所いんふおめ

乳幼児紙おむつ用ごみ袋を支給します

## 子育て

子育て推進課  
子育て支援係  
☎(24)0328本庁舎  
1階6番

市は、子育てをしている世帯を応援するため、紙おむつ処理用のごみ袋を支給しています。

【対象】 4月2日以降に出生、転入された世帯のうち10月1日現在市内に住所がある3歳未満の乳幼児を育てている世帯

【支給枚数】 乳幼児1人につき50枚(燃やせるごみ用・20リットル)

【支給方法】 10月下旬から11月にかけて対象世帯へ配送します。

※配送前に市外へ転出された世帯は対象外となります。

※申請などの手続は不要です。

臨床心理士による  
子育てカウンセリング

## 相談

子育て推進課  
児童相談係  
☎(24)0935本庁舎  
1階6番

子育ての悩みなどを、臨床心理士に相談してみませんか(無料)。

【対象】 18歳未満の子どもの保護者

【とき】 10月26日(金)、11月30日(金)、12月21日(金)(10時~17時)

【ところ】 ちとせっこセンター

※前日までに予約をしてください。

☎066-8686

千歳市東雲町2丁目34番地

☎(24)3131(代) FAX(22)8852

## 市役所

ホームページアドレス <http://www.city.chitose.hokkaido.jp/>

## いんふおめ

## 育児相談

内容・身長・体重測定、発達や栄養の相談

とき・11月5日(月)、20日(火)  
(9時30分~11時30分と  
13時~15時30分)ところ・総合保健センター(申込不要)  
※母子手帳持参。

健康母子係 ☎(24)0771

## フッ化物塗布・歯科相談

日程・1年以内に千歳市で1歳  
6か月児・3歳児健診を...

## 【受けた幼児】

11月5日(月)、12日(月)、20日(火)

## 【受けていない1歳~就学前の幼児】

11月22日(木)

(9時30分~11時30分、13時~15時)

ところ・総合保健センター(申込不要)  
料金・800円

※母子手帳、歯ブラシ持参。

健康母子係 ☎(24)0771

## ちとせ健康・医療相談ダイヤル24

フリーダイヤル

0120(24)6922

(通話料無料、携帯電話から利用可)

※かけ間違いに注意してください!

看護師や医師などが24時間、からだの症状や応急手当法などの相談をお受けします。

※非通知設定の電話からは利用不可  
※IP電話からは

☎03(3839)5604へ(通話料有料)

## 出前健康相談

内容・保健師による健康相談、血圧測定  
とき・10月26日(金) 15時~17時  
ところ・温水プール(申込不要)

健康企画係 ☎(24)0768

## BCG・ポリオ予防接種

## ●BCG予防接種

接種日	対象(3~5か月児)
11月9日(金)	平成24年5月10日~ 平成24年8月9日生まれ
11月26日(月)	平成24年5月27日~ 平成24年8月26日生まれ

時間・12時30分~14時

ところ・総合保健センター(申込不要)  
※母子手帳持参。

## ●ポリオ予防接種(生ワクチン)

10、11月に予定していた保健センターでの集団接種は中止となりました。詳しくは広報9月号号外をご覧ください。  
※昭和50年~52年生まれの方のポリオ生ワクチン任意接種も行いません。

予防接種担当 ☎(24)3148

## 男性の料理教室

講師・千歳市食生活改善推進員  
対象・市内に住む男性  
とき・11月13日(火) 10時~14時  
ところ・市民文化センター2階調理教室  
受講料・1,000円(テキスト、食材費)  
定員・20人(申込順)  
申込開始・10月11日(木)

健康企画係 ☎(24)0768

## 健康づくり教室

## ①からだの中からすっきりボディ「運動編」

内容・講話「内臓脂肪を減らすコツ」  
・実技「おなかすっきりエクササイズ」  
講師・宮本 昌子 氏  
(健康運動指導士)

とき・11月1日(木)10時~11時30分

## ②からだの中からすっきりボディ「栄養編」

内容・講話「内臓脂肪をためない食事」  
・調理実習「ヘルシーメニュー」  
とき・11月20日(火) 10時~13時

## 【共通事項】

対象・市内に住む40歳未満の方  
※①②どちらかのみ参加可。

ところ・総合福祉センター

受講料①無料 ②500円(食材費)

定員・各30人(申込順)

保育・各10人(2歳以上、要予約)

健康企画係 ☎(24)0768

## 育児について学びませんか

## ●体験パクラブ

内容・赤ちゃんのお風呂の入れ方など  
対象・もうすぐお父さんになる方  
とき・11月17日(土)10時~12時30分

## ●わくわくママクラブ~出産コース

内容・赤ちゃんとの過ごし方など  
対象・市内に住む妊娠中の方  
とき・11月21日(水)10時~11時30分

## 【共通事項】

ところ・総合保健センター

※母子手帳、筆記用具持参。

健康母子係 ☎(24)0771

information



※総合保健センターは総合福祉センター1階です。

11、12月分の集団健診・がん検診

●内容・対象となる方・料金

内容	日程など	対象	料金 (市国保)	
健康診査	さわやか健診	①	19歳～39歳	1,000円(1,000円)
	いきいき健診	①②	40歳以上の生活保護受給者	無料
	国保特定健診	①②	40歳～74歳の市国保加入者	(1,000円)(注1)
	はつらつ健診	①②	後期高齢者医療制度加入者(65歳～74歳で一定の障がいのある方が75歳以上の方)	無料
胃がん検診	①②	40歳以上	1,500円(500円)	
大腸がん検診			1,000円(300円)	
肺がん検診			500円(100円)	
前立腺がん検診	①②	50歳以上の男性	1,000円(300円)	
子宮がん検診	②③	②は40歳以上、③は20歳以上で、偶数月生まれの女性	2,000円(注2)	
乳がん検診	②③	40歳以上で偶数月生まれの女性	2,000円(1,300円)	
肝炎ウイルス検診	①②	40歳以上でB型・C型肝炎の検査・治療を受けていない方	800円(800円)	
エキノкокクス症		小学3年生以上で過去5年間検査を受けていない方	無料	

注1 65歳～74歳の方は500円

注2 30歳以上の市国保加入者は800円(20歳～29歳は2,000円)

※65歳～69歳で障害4級以上の認定を受けた方、70歳以上、生活保護世帯・市民税非課税世帯の方は、がん検診と肝炎ウイルス検査が無料になります。

●日程など

①集団健診(会場：総合保健センター)	
とき	11月27日(火)、28日(水)、12月15日(土)、16日(日)、17日(月) (7時～10時30分) ※30分ごとの時間予約制。
②集団健診(会場：札幌がん検診センター)	
とき	11月26日(月) ※健康診査とがん検診の両方を受診する方が対象です。
※無料送迎バスで移動(市役所駐車場 7時50分発、セイコーマート北斗店 7時55分発、セブンイレブン千歳自由ヶ丘店 8時発)。	
③あおぞら検診(会場：札幌がん検診センター)	
とき	12月12日(水) 8時15分発、14日(金) 11時45分発
※定員各60人、無料送迎バスで移動(総合保健センター集合)。	

脳ドック・骨粗しょう症検診

●対象となる方

	4月1日時点の年齢(生年月日)
脳ドック検診	40歳(S46.4.2～S47.4.1)
	45歳(S41.4.2～S42.4.1)
	50歳(S36.4.2～S37.4.1)
	55歳(S31.4.2～S32.4.1)
	60歳(S26.4.2～S27.4.1)
	65歳(S21.4.2～S22.4.1)
	70歳(S16.4.2～S17.4.1)
骨粗しょう症検診	75歳(S11.4.2～S12.4.1)
	※脳ドック検診は75歳以上も5歳ごとに受診可(上限なし)。

※骨粗しょう症検診は女性のみ受診できます。

※申込後、受診券と受診場所、受診方法などをお知らせします。

●受付期間・定員・料金

【脳ドック検診】

とき・11月～平成25年3月

料金・6,000円

定員・250人(定員を超えたときは抽選)

受付期間・10月15日～19日

【骨粗しょう症検診】

とき・平成25年3月まで

料金・600円

定員・200人(申込順・随時受付)

●健(検)診のお申し込みは

健(検)診申込専用ダイヤル

☎(24)0617

(受付時間は平日の8時45分～17時15分)

※集団健診、がん検診の締め切りは検診日の2週間前です。

※表中の年齢は平成24年度中に達する年齢です。

市民健康係 ☎(24)0364

高齢者インフルエンザ(季節性)予防接種

高齢の方などがインフルエンザ(季節性)にかかると、肺炎を引き起こすなど重症化する恐れがあり、死亡率も高くなります。流行する前に予防接種を受けて、健康を守ることをおすすめします。

対象①市内に住む65歳以上の方

②市内に住む60歳以上65歳未満の方で、心臓・じん臓・呼吸器疾患、ヒト免疫不全ウイルスにより日常生活が極度に制限される障害者手帳1級の方

とき・平成25年3月31日まで

※効果を高めるために、遅くとも12月までの接種をおすすめします。

ところ・市内32指定医療機関

※予約が必要な医療機関もあるため、事前に確認してください。

料金・1,000円(自己負担金)

※市国保加入者、後期高齢者医療制度加入者は300円。

※生活保護世帯の方は無料。

※接種は一人につき1回までです。

予防接種担当 ☎(24)3148



# 声のラン



ヒグマの出没情報は、市のホームページに掲載されています。内容は皆さんからの目撃情報にもとづいて、随時、更新しています。検索するときは、「ヒグマ目撃情報」と入力してください。

山林に入るときは、「ヒグマに注意」の看板や新聞、テレビなどの情報を活用してください。

## 【ヒグマとの事故を防ぐ】

山林はヒグマのえさ場であり行動圏です。ヒグマの事故を防ぐ一番大事なことは、ヒグマに出会わないことです。

- ① 目撃情報を事前に確認する。
- ② 単独行動をしない。
- ③ 歩くときは音や声を出す。
- ④ 早朝や夕方の薄暗いときは山林に入らない。
- ⑤ ゴミや残飯は必ず持ち帰る。
- ⑥ ヒグマのフンや足跡、食べあとなどを見つけたときは、すぐに引き返す。

## 【ヒグマに出会ったときは】

大声をあげたり、あわてて走ったりするとヒグマが追いかけてきて危険です。① ヒグマが気付いていなければ、落ちついて静かに立ち去る。

# ヒグマの出没情報は、どこで確認できますか？

《50歳代男性》

- ② ヒグマとの距離が近いときは、ヒグマから視線をそらさず、動きを見ながらゆっくりと後退する。
  - ③ リュックサックなど、ヒグマに奪われた荷物は取り返さない。
- ※ヒグマに出会ったときは、逃れられる確実な方法はありません。
- ※ヒグマもドングリなどの木の实を食べていますので十分注意してください。

## 【まちへの出没防止のために】

食べ物はヒグマを誘引する危険があります。食べ物を野外に放置しないことやゴミ出しのルールを守りましょう。



この看板のある場所には、立ち入らないようにしましょう。

## 【ワンポイントメモ】

【ヒグマの能力】 ① ヒグマは、時速 50km くらいで走ることができ、木登りや泳ぎが得意と言われています。② ヒグマは、人よりも臭覚の鋭い鼻と良く聞こえる耳を持っています。

【ヒグマの知能】 ヒグマは、学習能力があり、記憶力がよく、非常に利口な動物です。

## 案内

「声のラン」では、おもに「市長への手紙・ポスト」や「広報広聴モニター」の声と、その答えをご紹介します。そのほか皆さんからの一般的な質問などもご紹介しますので、普段から疑問に思っていることなどを、お手紙などでお寄せください。ただし、ほかの市民にも参考になる内容を採用させていただくため、個人的なことなどすべてを掲載することはできません。また、質問の内容を確認する必要上、お手紙には必ず連絡先と名前をご記入ください。【〒066-8636 / 千歳市東雲町2丁目34 / 千歳市企画部広報広聴課 宛】

農業振興課生産振興係  
☎(24)0612



学校給食センター長  
さとう かずひろ  
佐藤 一浩

90  
まきゅうじゅう

「イマハナ」紹介

安全で安心な給食の提供に力を入れています

### ◎ 学校給食センター

学校給食センターは、献立の作成をはじめ、調理やセンター内の施設管理、衛生管理など、学校給食に関わる業務を、センター長以下1係5人体制で行っています。

給食の調理や施設の日常管理、給食費の経理、給食の各学校への配送、小中学校での配膳などの業務は、専門の事業者に委託しています。委託事業者の皆さんは全員で100人以上おり、学校給食センターの職員とともにみんなで力を合わせ、市内の小中学生約9千人に給食を提供しています。

また、学校給食センターでは、地産地消の取組を行っており、パンに千歳産の小麦を使用したり、時期によっては大根などを千歳産にするなどしています。

学校給食センターは、安全・安心を基本に、子どもたちがみんなでおいしく楽しく食べられる給食の提供に努めています。

【お問い合わせは】  
学校給食センター  
業務係  
☎(23) 3 5 9 1

『声のラン』～声の「花」を咲かせましょう！

声②

大型犬をリードも付けずに放したままで散歩している人を何回か見かけましたが、とても危険です。リードを付けることは、犬自身や他人の安全を守るために必要です。飼い主には、予防接種のときにも注意してほしいです。

お答え②

市は、市民の皆さんからの連絡などにより、犬を放し飼いでいる飼い主が判明したときは、他の人に危険がおよばないように、くさりやリードをつなげるなど、適正に飼育するように指導しています。また、市内の各地域には、動物愛護の普及を目的として、動物愛護モラル推進員を配置しており、ふんの放置など、不適正な飼育を見つけたときは、飼い主にその場で指導しています。

市民生活課生活環境係  
☎(24) 0 2 6 1

市の組織には、90種類の課(セクション)があります。(平成24年4月1日現在、派遣職員を除外)皆さんは、市役所がどのような「しごと」をしているのかご存じですか？

# 犬を散歩するときには、リードをつけてほしい

《40歳代女性》

市は、動物の愛護及び管理に関する条例を定めています。この条例では、犬の飼い主は、犬をくさりなどでつないだり、おりに入れなければならないことや、ふんなどの汚物を適正に処理することになっていきます。また、散歩のときにもリードなどにつなげることを義務付けています。違反者には10万円以下の罰金などで罰することが出来ます。今後不適正な飼育をしている飼い主を見つけたときは指導を行うとともに、広報などを通じて犬の適正な飼育と飼い主のモラル向上に取り組みます。



## 街路樹のイチョウに ギンナンはならないの？

イチョウの木は、秋の鮮やかな黄葉の姿が美しく、丈夫なため、街路や公園などに植えられています。この木は、オスの木とメスの木に分かれる雌雄異株の植物ですので、実となるギンナンは、メスの木のみになります。落下したギンナンは、皮の部分から臭いを放つので、市内にある街路樹の大半のイチョウは、ギンナンがならない、オスの木を植えています。まれに、メスのイチョウの木がまぎれ込むことがあり、市内の街路樹にも、実をつけているとの情報が寄せられています。

【詳細】道路管理課維持係 ☎(24) 0406

### 【ワンポイントメモ】

狂犬病予防法の規定により、生後90日を経過した犬の飼い主は、その犬を市に登録申請して、市から交付を受けた鑑札をその犬につけることになっています。お忘れの方は、早めに手続をしてください。

案内

「いまさら、なかなか聞けないわ」ということはありませんか？小さなことでも、正しく理解していただくために、「イマハナ」コーナーでは、皆さんのささやかな疑問にお答えします。

### パソコン講習会

- ①基礎講座「ワード2003 その1」  
と き・10月17、18日(9時30分~12時)
- ②基礎講座「ワード2003 その2」  
と き・10月31日、11月1日(9時30分~12時)
- ③基礎講座「ワード2007 その1」  
と き・10月24、25日(9時30分~12時)
- ④基礎講座「ワード2007 その2」  
と き・11月7、8日(9時30分~12時)
- ⑤活用講座「ワードで年賀状」  
と き・11月10日(土)13時~15時30分  
※ワード2003・2007いずれかを選択。

#### 【共通事項】

ところ・市民ギャラリー4階1T講習室  
受講料・①②③④2,500円  
⑤1,300円(中学生以下500円)  
定員・①②⑤18人、③④10人(申込順)  
申込方法・電話、FAX、Eメールで申し込み  
**申込先・詳細** 生涯学習課  
☎(24) 0 8 4 8 FAX(27) 3 7 7 0  
E-mail shogaigakushu@city.chitose.hokkaido.jp

### 家庭生活カウンセラークラブ講演会

演題・「うつ病を学ぼう」~正しい知識と理解を深めるために~  
講師・寺岡 政敏 氏  
(千歳こぶしクリニック院長)  
と き・10月20日(土) 10時~12時  
ところ・社会福祉協議会2階会議室  
受講料・無料  
申込期限・10月15日(月)  
**申込先・詳細** 千歳市家庭生活カウンセラークラブ 坂野  
☎・FAX(25) 3 7 2 1 (20時~21時30分)

### 市民病院の「市民健康講座」

内容・間質性肺炎について  
講師・濱田 邦夫 (内科診療部長)  
と き・10月20日(土) 13時~  
ところ・市民病院2階講義室  
受講料・無料  
**詳細** 市民病院地域医療連携課  
☎(24) 3 0 0 0 内線138

### 傾聴養成講座スキルアップコース

内容・話し手が悩んでいることを支援し、より実践に使える講座  
対象・過去に傾聴講座を受講が実践の方、高齢者施設などに勤務の方  
と き・10月24日、11月7、21日、12月5日(全4回 9時~12時)  
ところ・新富ほっとす、社会福祉協議会  
受講料・無料  
申込方法・10月23日(火)までに電話かFAX  
**申込先・詳細** 東区地域包括支援センター「きずな」 ☎(40)6516 FAX(40)6512

### 新そば手打ち体験

と き・10月14日(日) ①13時15分~  
②14時15分~ ③15時15分~  
ところ・市民文化センター2階調理教室  
受講料・2,000円(5人前)  
定員・各回8組(申込順)  
※そばを持ち帰る容器を用意。  
申込期限・10月13日(土)  
**申込先・詳細** 千年そばの会 冨田  
☎(48) 3 0 5 5

### 公民館からのお知らせ

#### ①講演会

内容・大震災の現状と教訓  
講師・吉崎 文浩 氏  
と き・10月14日(日)13時30分~15時  
②ノートパソコン活用セミナー  
内容・ワード2010の基礎から文書作成  
講師・森 芳樹 氏(公民館教室講師)  
と き・10月22、29日、11月12、26日  
(19時~21時)

※ワード2010が使用できるノートパソコンを持参できる方。

#### 【共通事項】

受講料・①無料  
②1,000円(別途資料代1,000円)  
定員・①50人、②20人  
**会場・申込先・詳細** 公民館 ☎(23)2740

### 高齢者にもやさしい 栄養・調理教室

内容・栄養まるごと!逃がさず食べまじょう  
対象・市内に住む65歳以上の方  
と き・10月18日(木)10時30分~13時  
ところ・総合福祉センター3階調理教室  
受講料・無料 定員・20人(申込順)  
**申込先・詳細** やまとの里在宅介護支援センター ☎(27)7503

### 埋蔵文化財センター公開講座

内容・国史跡(キウス周堤墓群、カリンバ遺跡)の見学とカリンバ遺跡史跡整備の講演  
講師・上屋 真一 氏  
と き・10月20日(土)9時~15時30分  
ところ・講演会は埋蔵文化財センター  
※市役所西口駐車場に集合(貸切バスで移動)。  
※講演会(13時~15時)のみに出席のときは、直接埋蔵文化財センターへ。  
受講料・無料  
定員・70人、講演会のみ30人(申込順)  
申込方法・10月19日(金)(平日の9時~17時)まで電話で申し込み  
**申込先・詳細** 埋蔵文化財センター  
☎(24) 4 2 1 0

# たうんがいど

みんなの情報 広場

## TOWN GUIDE

「たうんがいど」の原稿締切日は発行月の前月10日です

掲載案内

FAX、持参、郵送のいずれでもかまいません。広報広聴課 FAX(22)8852



### 「女性の人権ホットライン」強化週間(全国一斉)

女性の人権や悩みごとを人権擁護委員が電話で解決に導きます(無料、秘密厳守)。  
と き・11月12日~16日(8時30分~19時)  
11月17、18日(10時~17時)  
専用電話・☎0570(070)810  
**詳細** 札幌法務局人権擁護部第二課  
☎011(709)2311 内線2204



### 建設機械運転技能講習(無料)

内容・車両系建設機械、玉掛け、小型移動式クレーン、高所作業車、フォークリフト、不整地運搬車の技能講習  
対象・平成23、24年度に雇用保険の短期雇用特例被保険者の方  
ところ・コマツ教習所(北広島市)  
申込期限・平成25年1月8日  
※受講人数に限りがあります。  
※定員に達しないときは、平成25年3月8日まで先着順で受付。  
**申込先・詳細** 千歳市季節労働者通年雇用促進協議会(商業労働課内)  
☎(24)0602

### 初心者書道講座(無料)

講師・石田 杏城 氏(道展審査会員)  
と き・10月19日(金)  
14時30分~15時30分  
ところ・市民文化センター2階美工室  
**申込先・詳細** 岩倉 ☎(27)0237

※申込方法が「はがき（往復はがき・FAX）で申し込み」とあるものは、郵便番号、住所、氏名（保護者含む）、年齢（学年）、電話番号、生年月日、性別、コース別の場合は希望コース名を明記のうえ、郵送してください。

## すこやか子育て講座

### ●WRAP(ラップ)で前向き生活を ～仕事・ダイエット・子育て場面で 活躍する元気回復行動プラン～

とき・11月2日(金)10時～11時30分  
ところ・総合福祉センター403号  
受講料・400円 定員・20人(申込順)  
保育・1歳以上は別室、1歳未満は  
同室でお世話

**申込先・詳細** 生涯学習課 ☎(24)0848

## テレビでおなじみ 澤口俊之氏講演会

演題・現代を生き抜くための脳作り  
とき・11月15日(木)18時30分～20時  
ところ・市民文化センター中ホール  
受講料・無料 定員・400人(申込順)  
保育・40名程度(小学生まで別室)  
※保育希望者は、電話で申し込み。

申込方法・電話かFAXで申し込み  
※FAXのときは参加者全員の氏名、  
年齢、住所、電話番号を記入。

**申込先・詳細** 生涯学習課  
☎(24)0848 FAX(27)3770

## ちとせっこセンター からのお知らせ(無料)

### ●ママのためのピラティス

内容・姿勢をよくしてストレス解消  
対象・就学前の乳幼児を持つ母親  
とき・11月19日(月) 10時～11時  
定員・20人(抽選)  
申込日・10月16、17日  
※保育あり(要事前予約)。

### ●離乳食講座

内容・赤ちゃんの離乳食を学ぶ  
対象・離乳食に興味のある方  
とき・11月26日(月)13時30分～14時40分  
定員・20人(抽選)  
申込日・10月25、26日

### ●保育ボランティア募集(随時受付中)

内容・講座を開催中の保育  
対象・15歳以上で保育ボランティア  
に興味のある方

### 【共通事項】

**会場・申込先・詳細** ちとせっこセンター  
☎(40)1717 (9時～17時30分)  
※抽選では初めての方を優先します。

## 年末調整説明会

内容・年末調整の仕方、法定調書や  
給与支払報告書の提出方法  
とき・11月21日(水)13時30分～15時30分  
ところ・市民文化センター中ホール  
※必要書類は事前に各事業所へ郵送  
しますので当日お持ちください。

**詳細** 税務課 ☎(24)0158

## 国際交流講座

内容・ホストファミリーとして外国人  
を受け入れるときに必要な  
知識や英会話を身につける

対象・小学生以上

とき・10月27日(土)、11月10日(土)、  
25日(日)(13時～16時)

ところ・中心街コミュニティセンター  
(千歳タウンプラザ3階)

受講料・無料 定員・40人(申込順)  
申込方法・電話かFAXで申し込み  
申込期限・10月23日(火)

**申込先・詳細** 千歳国際交流協会事務  
局(市民協働推進課内)

☎(24)0482 FAX(22)8852

## 精神保健家族学習会(無料)

### ●統合失調症の理解と治療について

講師・松向寺 孝臣 氏  
(千歳桂病院 医師)

対象・統合失調症に関心のある方

とき・11月9日(金)18時～19時30分

### ●家族の関わり方、制度・社会資源の紹介

対象・統合失調症の方の家族

とき・11月21日(水)13時30分～16時

### 【共通事項】

ところ・市民文化センター4階大会議室  
申込期限・10月31日(水)

**申込先・詳細** 千歳地域生活支援セ  
ンター ☎(40)6323

## 園芸教室

内容・ブルーベリーやブドウなど  
秋の低木・ツル植物のせん定

とき・11月11日(日)13時30分～15時30分

ところ・総合福祉センター402号

受講料・無料 定員・50人(申込順)

申込期間・10月10日～11月9日

### ～庭木をゆずります～

・バラ(50cm)1本、ハナショウブ3株  
・ジャーマンアイリス3株、ジャクヤク3株

**申込先・詳細** ちとせ環境と緑の財団  
☎(22)1117

## 点訳絵本づくり講習会

内容・点字の読み書きと点訳絵本  
のつくり方

対象・18歳以上の方

とき・11月13日～平成25年3月5日  
(期間中の火曜日、全15回)  
(18時30分～20時30分)

ところ・総合福祉センター307号

受講料・2,500円 定員・10人(申込順)

申込方法・FAXかEメールで申し込み

申込期限・10月25日(木)

**申込先・詳細** 点訳絵本の会 佐藤

☎・FAX(25)8446

EX-ル yumiko-8446@bi.wakwak.com

## 地域福祉講演会

内容・家庭を居心地のよい場所に  
～家族間の傾聴とは～その2

講師・池田 ひろみ 氏

対象・これからの地域福祉に関心ある方

とき・10月20日(土) 13時～15時

ところ・市民文化センター3階視聴覚室

受講料・無料 定員・60人(申込順)

**申込先・詳細** 福祉課 ☎(24)0292

## 菜食料理教室

内容・大豆ミートを使ったメニュー

とき・10月21日(日) 10時～12時

ところ・総合福祉センター3階調理教室

受講料・1,000円 定員・15人(申込順)

申込方法・10月19日(金)までにFAX

**申込先・詳細** 菜食健美の会 座喜味  
☎・FAX(22)3951

## 認知症サポーター養成講座

対象・認知症を理解し、地域で見守  
るサポーターに関心のある方

とき・10月24日(水)18時30分～20時

ところ・祝梅ほっとす

受講料・無料(テキスト代100円)

申込方法・10月23日(火)までに電話かFAX

**申込先・詳細** 東区地域包括支援センター  
「きずな」 ☎(40)6516 FAX(40)6512

## 商工会議所からのお知らせ

内容・経営セミナー「顧客満足度を  
高める仕組みとは？」

講師・瀬戸川 礼子 氏

(ジャーナリスト・中小企業診断士)

とき・10月26日(金) 14時～16時

受講料・無料 定員・60人(申込順)

申込期限・10月25日(木)

**会場・申込先・詳細** 千歳商工会議所  
☎(23)2175 FAX(22)2122

## 赤十字救急法救急員養成講習会

### ●赤十字救急法基礎講習会

内容・AED、心肺蘇生法など

とき・11月3日(土)13時～17時30分

### ●赤十字救急法救急員養成講習会

内容・救急員として必要な応急手当など

とき・11月4、10日(9時～17時30分)

### 【共通事項】

対象・15歳以上の方

ところ・総合福祉センター402号

受講料・1,500円(当日納入)

定員・30人(申込順)

申込期限・10月26日(金)

※4人以下のときは中止。

**申込先・詳細** 日赤千歳市地区事務局  
(社会福祉協議会内) ☎(27)2525

### 子育てサロン北陽ひろば

内容・読み聞かせ、手遊びなど  
 対象・就学前の幼児と保護者  
 と き・10月16、23、30日、11月6、13日  
 (10時30分～11時30分)  
 参加料・無料 定員・10組(申込順)  
**会場・申込先・詳細** 北陽保育園  
 ☎(23)3975

### チャリティーパーティー

内容・発展途上国への教育支援などを目的としたチャリティーパーティー  
 と き・10月19日(金) 18時30分～  
 ところ・ホテルグランテラス千歳  
 参加料・5,000円(申込時納入)  
**申込先・詳細** 千歳ユネスコ協会事務局  
 (生涯学習課内) ☎(24)0848

### 手工芸協会の作品展

と き・10月19日(金) 10時～18時  
 10月20日(土) 10時～17時  
 ところ・市民ギャラリー1、2階  
**詳細** 大久保 ☎(23)4317

### おやこ元気アップ

内容・親子で元気に体を動かす  
 対象・就学前の幼児・小学生とその保護者  
 と き・10月21日(日) 9時30分～12時30分  
 ところ・総合福祉センター4階  
 参加料・無料  
 申込方法・10月15日(月)までに電話かFAX  
**申込先・詳細** 千歳市レクリエーション協会 畑山 ☎・FAX(42)2950

### コンクール作品展示会

内容・花いっぱいコンクール、水と緑の絵コンクール、花と緑いっぱい写真コンテストの作品展示  
 と き・10月24日～11月6日  
 ところ・市役所1階市民ロビー  
**詳細** ちとせ環境と緑の財団 ☎(22)1117

### YOSAKOIソーランチーム 炎-HOMURA 10周年記念感謝祭

と き・10月27日(土) 17時～20時  
 ところ・市民文化センター大ホール  
 参加料・無料  
**詳細** 炎 平本 ☎(40)0210

### 秋のウトナイ湖自然観察会

と き・10月28日(日) 9時40分～12時  
 ところ・ウトナイ湖周辺(苦小牧市植苗)  
 ※道の駅「ウトナイ湖」駐車場に直接集合。  
 参加料・100円(保険代)  
**詳細** 北海道自然観察協議会 宮本  
 ☎090(6269)2353

### 和紙ちぎり絵作品展

と き・10月10日～14日  
 (10時～17時、14日は16時まで)  
 ところ・市民ギャラリー1階  
 ※小物の販売もあります。  
**詳細** 沖中 ☎(26)1456

### 児童館行事のお知らせ

●ちびっこ記録会～身長・体重計測ほか  
 と き・10月12日(金) 10時30分～  
**会場・詳細** ほくよう児童館 ☎(26)6789

●人形劇団「ピッコロ」公演  
 と き①10月15日(月)10時30分～11時  
 ②11月5日(月)10時30分～11時  
**会場・詳細** ①ひので児童館 ☎(24)3163  
 ②しなの児童館 ☎(22)2977

●児童館で買い物!  
 と き①10月15日(月) 10時30分～  
 ②10月23日(火) 10時30分～  
**会場・詳細** ①しゅくばい児童館 ☎(27)3126  
 ②せいりゅう児童館 ☎(22)2560

●キッズひろばで遊園地気分!  
 と き・10月17日(水)10時～11時30分  
**会場・詳細** ちとせこ児童館 ☎(42)5551

●リズムに合わせて変身!  
 と き・11月5日(月) 10時30分～  
**会場・詳細** ほくおう児童館 ☎(42)3743  
 ※詳細は各児童館へお問い合わせください。

### 環境フェア

内容・企業や団体のパネル展  
 ・「チャレンジ25」参加宣言者先着300人におがくずねんど進呈  
 ・こども環境教室  
 ・阿部清人氏によるエコサイエンスショー(この事業は全国モーターボート競走施行者協議会から拠出金を受けて実施)  
 と き・10月13日(土) 10時～15時  
 ところ・市民文化センター  
**詳細** 環境課 ☎(24)0590

### 消費者まつり

内容・暮らしに役立つ商品の展示や実演、スタンプラリー、地元野菜や土産物の販売など  
 と き・10月13日(土) 10時～15時  
 ところ・市民文化センター  
**詳細** 千歳消費者協会  
 ☎(24)3139(火・水・金曜日)

### トウレップの自然観察会

内容・「サケを迎える遺跡の森」の観察  
 と き・10月13日(土) 9時～12時30分  
 ところ・千歳川上流ウサクマイ  
 参加料・100円(保険・資料代)  
**申込先・詳細** しこつ湖自然体験クラブ「トウレップ」事務局 中原  
 ☎・FAX(29)4233

### 消防署の救命講習会(無料)

●上級救命講習会  
 と き・11月2日(金) 9時～18時  
 定員・10人(申込順)

●普通救命講習会  
 と き・11月25日(日) 9時30分～12時30分  
 定員・20人(申込順)

**【共通事項】**  
 内容・心肺蘇生法(「成人」、上級は「小児と乳児」を含む)の実技など  
 対象・市内に住むか通勤する中学生以上の方  
 ところ・そなえる  
**申込先・詳細** 消防署救急指令課  
 ☎(23)3062 内線351

### 再チャレンジ支援セミナー

内容・生き方や仕事を創るキャリアを磨く  
 ①笑顔は最高の教養  
 ②生き生きと活躍するライフスタイルの提案  
 と き・11月18日(日)  
 ①10時～12時30分  
 ②13時30分～16時  
 ところ・市民文化センター4階大会議室  
 受講料・無料 定員・各50人(申込順)  
 申込期限・11月9日(金)  
 ※託児あり(1歳～就学前、無料、申込必要)。  
**申込先・詳細** 男女共同参画推進課  
 ☎(24)0551

### チャレンジ教室

内容・うどんを作ろう!食べてみよう!  
 対象・小学3年生以上(保護者同伴可)  
 と き・11月24日(土) 10時～13時  
 ところ・市民文化センター2階調理教室  
 参加料・無料 定員・30人(申込順)  
**申込先・詳細** 生涯学習課 ☎(24)0848



### 夢の書展(無料)

内容・6歳から101歳までの「心を表現した展示」  
 と き・10月10日～14日  
 (10時～17時、14日は16時まで)  
 ところ・市民ギャラリー2階  
**詳細** 隆光書道会 ☎(26)5890

### 埋蔵文化財センター企画展

内容・キウス周堤墓群の遺物とパネル紹介  
 と き・10月15日～平成25年1月15日  
 (平日と第2日曜日の9時～17時)  
**会場・詳細** 埋蔵文化財センター ☎(24)4210

# 図書館ガイド

《休館日》 第3月曜日 《開館時間》 10時～19時

## 移動図書館車の停留所変更

コミュニティセンターの改修工事のため、移動図書館車(ブックン)の停留所がつぎのとおり一時変更になります。

●9月11日～11月13日の期間中、「鉄東コミュニティセンター」から、「ひので児童館」(鉄東コミセンうら)に変わります。

●9月13日～12月13日の期間中、「富丘コミュニティセンター」から「富丘集会所」(消防署富丘出張所となり)に変わります。



詳細・図書館 ☎(26)2131  
<http://library.city.chitose.hokkaido.jp/>

防

安全な暮らし

犯

ばなし

少しの注意で

## 空き巣に注意！！

### 外出するときは鍵かけを

#### ○空き巣が増加しています！！

平成24年8月末の千歳警察署管内での空き巣や事務所荒らしは57件です。前年よりも3割増加しています。空き巣被害の多くはガラス破りと鍵忘れです。

#### ○空き巣被害を防ぐためには、つぎのような対策が効果的です。

- ・窓ガラスに衝撃を感知する「警報ブザー」をつける。
- ・窓に補助錠を取り付ける。
- ・窓ガラスを割れにくくする「防犯フィルム」を貼る。

#### ○普段から家族みんなが防犯に関心を持ち、「自主防犯」に努めましょう。

- ・短時間の外出でも鍵をかける。
- ・たくさんの現金を家におかない。
- ・うら口や窓などの施錠を確認する。

詳細

- 市民生活課市民生活係 ☎(24)0183
- 千歳防犯協会 ☎(42)0110 (内線261)  
(千歳警察署刑事生活安全課内)

## 温水プールからのお知らせ

### ●初心者・初級者向けノルディックウォーキング体験教室

内容・基礎練習から実践まで  
 と き・10月13日(土) 14時～15時  
 受講料・300円(保険料別途400円)  
 定員・10人(申込順)  
 ※ノルディックプールの無料貸出あり。

### ●健康運動相談(無料)

内容・健康運動指導師のアドバイス  
 と き・10月20日(土) 13時～15時

### ●体力測定会(無料)

内容・10分でできる簡単体力測定会  
 と き・10月27日(土) 13時～15時

### 《半額開放日》

10月21日(日)は半額開放！(一回券購入の方に限り)

#### 【共通事項】

申込先・詳細 温水プール ☎(49)7001

## 協働事業 スナッグゴルフ無料体験会

と き・10月14、27日、11月3日  
 (9時～12時 雨天中止)  
 ところ・ザ・ノースカントリーゴルフクラブ  
 詳細 スポーツ課 ☎(24)0855

## パークゴルフ選手権大会

競技内容・36ホールのスロークプレー  
 と き・10月28日(日) 受付8時  
 開会式8時30分(雨天決行)  
 ところ・向陽台つばさ公園  
 参加料・会員800円 一般1,000円  
 申込方法・10月19日(金)までに参加料を添えて申し込み  
 申込先・詳細 千歳パークゴルフ協会  
 ☎(23)8045

## パークゴルフ場の無料開放

と き・11月4日(日)  
 ところ・つばさ公園、アンカレジパーク、遺跡公園、勇舞すこやか公園、指宿公園の有料パークゴルフ場  
 ※今年度の開放は11月4日(日)で終了です。10月29日～11月2日は休まず開放します。  
 詳細 千歳市環境整備事業協同組合  
 ☎(24)1366(平日の9時～15時)

## テニス教室

と き・11月7、14、16、21、28日、12月5、7、12、14、19日(9時45分～11時45分)  
 ところ・スポーツセンターアリーナ  
 受講料・2,400円(申込時納入)  
 定員・20人(申込順)  
 申込方法・10月12日～27日(日、月曜日を除く9時～17時)に振興課で申し込み(電話申込不可)  
 申込先・詳細 千歳市体育協会振興課  
 ☎(22)4150

## 文化団体連絡協議会創立30周年記念 チトセ市民芸術祭(無料)

内容	とき
①総合作品展	11月1日～4日
②書道展	(10時～17時)
③美術展	※4日は～16時まで
④総合舞台公演	11月3日(11時～16時45分)
⑤レザークラフト展	11月17、18日(10時～17時) ※18日は16時まで

ところ・①④⑤市民文化センター  
 ②③市民ギャラリー

詳細 ①④千歳市文化団体連絡協議会  
 ☎(22)7170、②書道協会 主計  
 ☎(27)7289、③美術協会 数藤  
 ☎(27)0857、⑤レザークラフト  
 研究所 塩谷 ☎(24)8939

## 千歳吹奏楽団ポップスコンサート

と き・11月11日(日) 開演14時  
 ところ・市民文化センター大ホール  
 入場料・小・中学生 200円(当日とも)  
 高校生以上 500円(当日700円)  
 チケット取扱先・市民文化センターなど  
 詳細 諸田 ☎090(9512)1489

## ゆみな歌声喫茶2周年記念 チャリティー公演

と き・11月17日(土)13時30分～16時  
 ところ・総合福祉センター402号  
 参加料・無料 定員・100人(申込順)  
 申込先・詳細 星野 ☎090(9522)6078



## パークゴルフ大会

競技内容・団体戦・個人戦による36ホールのスロークプレー  
 と き・10月14日(日) 受付8時  
 開会式8時30分(雨天決行)  
 ところ・フジパークゴルフ場  
 参加料・1チーム8,000円、個人2,000円  
 (申込時納入)  
 申込先・詳細 千歳パークゴルフ協会  
 ☎(23)8045

## 支笏湖畔ウォーク& 湯ったりエクササイズ

内容・ウォーキングや入浴など  
 と き・10月19日(金)9時15分～15時  
 ※9時15分までに総合福祉センター集合(バス乗車)。  
 参加料・1,800円(昼食代、入浴料)  
 定員・47人(申込順)  
 申込期間・10月10日～17日  
 申込先・詳細 健康推進課 ☎(24)0361



【のもと ひさえ さん】 住吉

●アイヌ語ペンクラブ会長やイオマンテの会の会長、千歳アイヌ文化伝承保存会の副会長を務め、アイヌの伝統儀式や儀礼を復活して、伝承や保存活動を行っている。

※写真は、9月16日に開催されたインディアン水車まつりの会場で、アイヌ民族に伝わる楽器「ムックリ」を奏でているようです。

アイヌ文化に  
触れてみませんか



人のいる風景

SCENERY OF PEOPLE



HISAE  
NOMOTO

野本

久栄

さん

千歳川にサケが遡上する季節を迎え、アイヌ民族の新しいサケを迎える儀式「アシリチエブノミ」が、9月2日に厳肅な雰囲気の中で執り行われました。

野本さんは、今年で第21回目になる儀式の祭司を第1回目から務めています。

「アシリチエブノミは、札幌では昭和56年に復活しましたが、千歳では行われていませんでした。なんとかできないものか、千歳には昔のことを知っているエカシ（長老）がおられるので聞けばなんとかなる、札幌でやっているのなら千歳でもできると思い、一念発起してはじめました」といいます。

祭司は、儀式の道具づくりから進行までを司るので、自分で調べてア

イヌ語の勉強や道具を製作したほか、9年間、毎月、札幌の大学教授のもとに通って、儀式の進行などを学んだそうです。「今でも儀式が終わるまでは緊張の連続です」と話します。

サケを捕獲するときに使うチブ（丸木舟）は、カツラの木を削った手づくりのもので、儀式で使うのは、千歳だけのことです。

平成8年に末広小にアイヌの伝統民家であるチセが完成し、アシリチエノミ（新築祝）の儀式を行うとき、尊敬するエカシが来てくれて、「なつかしいにおいだ」と言われたときは、「自分のことが認めてもらえたと思ひ、うれしかった」とふり返ります。

野本さんは、市内はもとより、全

国の小中学校に出向いて、アイヌ文化に触れる集いを開催しています。

末広小の子供たちには、アイヌのウポポ（座り歌）やホリツツパ（輪踊り）、サケの捕獲や解体、ムックリ（楽器）の製作などを教えています。子供たちは素直で話をよく聞いてくれるといます。

「学校の先生には、アイヌ文化に興味をもってほしい」、「若いアイヌの人たちには、アイヌ文化に目覚めてほしい」と話します。

「千歳には、古くからアイヌ民族が暮らしています。国の無形文化財に指定されているアイヌの踊りや道具作りなど、アイヌ文化をもっと知ってほしい」と語ってくれました。



【白樺】  
とよしま みつこ  
**豊島 美津子さん宅**  
ウサギ(ネザーランド・ドワーフ)

「もも」ちゃん メス / 1歳2か月

**も**もちゃんが家族の一員になってから1年になります。ネザーランド・ドワーフという種類で、とても小さなウサギです。以前、娘夫婦が福島に住んでいたとき、同じ種類のウサギを飼っていましたが、引っ越しをするので、1か月ほど預かっていました。わずかな期間でしたが、とてもかわいかったので飼いたくなり、近隣のペットショップを訪ね歩き、そこで出会ったのがももちゃんです。ちょっとときかんぼうの性格で、さわられたり、だっこされるのが大の苦手です。夜行性のため、昼間はゲージの中でじっとしていますが、夜になると部屋の中を走り回って遊んでいます。

好奇心も強く、荷物などが家に届いたときは、のぞきにきます。また、いたずらしたときは、おこられるのが分かっているのか、しゅんとするしぐさには、とてもいやされます。



**吉田かおり** 先生は、こんな先生です！



私のクラスの吉田先生は、いつも面白い先生です。また、前の学校の体験談など話してくれるので、とても勉強になります。それからクラス便りは、いつも手書きでパソコンよりも気持ちが伝わるのでいいなと思っています。怒ると学校一怖いけど先々が大好きです！

作文を書いてくれた  
あらし ゆうな  
**嵐 優菜**  
さん

## 人のうごき

《総人口》

94,831人 (-45)

男性 48,217人 (-27)

女性 46,614人 (-18)

《世帯》45,581世帯 (+8)

( )内は、前月との比較です。

10・1  
現在

### 広報ちとせからのお願い

イヌやネコ、ウサギなど、ペットを飼育している方、広報ちとせ「わが家のペット」コーナーで紹介しませんか。皆さんからの情報をお持ちしています。

広報広聴課広報係  
☎(24)0104



# PHOTO MEMORY RY



**1** 9月2日。千歳川に遡上したサケを迎え、豊漁を願ったアイヌ民族の伝統儀式「アシリチエブノミ」が蘭越の長沼用水取出口で行われました。※この儀式で祭司を務める野本久栄さんの紹介は、24ページをご覧ください。

**2** 9月8日。総合福祉センターで「健康まつり」が開かれました。写真は1日に必要な野菜の量を当てるコーナーで、切った野菜を手にした親子が、楽しみながら健康への知識を深めていました。

**3** 9月8日。防災学習交流施設で「総合防災訓練」が行われました。千人を超える参加者が、倒壊した建物から負傷者を救出する訓練などに、本番さながらの真剣な表情で取り組んでいました。

**4** 9月15日。生涯学習まちづくりフェスティバル「ふるさとポケット」が行われました。会場の青葉公園は、郷土料理を提供する県人会のブースなどが並び、大勢の方でにぎわいました。

**5** 9月16、17日。道の駅サイモンパーク千歳で恒例の「インディアン水車まつり」が開かれました。写真の丸太切りレースでは、力を合わせて丸太に挑む親子に、会場から大きな声援がおくられました。

## 壁きわむ報室から

■あたたかい日が続いていましたが、朝夕は、めっきり涼しくなってきました。少し前までは、毎日、「あつい、あつい」と、口ぐせのように言っていたのが、今度は「さむい、さむい」という日が少しずつ近づいています。

■天高く馬肥ゆる秋。澄み切った青空が美しい季節です。未来の空へ夢を描く学生や子どもたちの笑顔は、秋空のように晴れやかでした。約90年間で驚くべき発展を遂げた空のまち。100年先には、どのような歴史が刻まれるのでしょうか。

## 今月の表紙

新千歳空港を離発着する飛行機が間近に行き交う空港公園は、大正15年から現在つながることができる「空の歴史」を感じることができるといわれています。千歳に初めて飛行機で降り立った酒井憲次郎操縦士は、何を思いながら現在の千歳の空を見上げているのでしょうか。



8月7日 空港公園で撮影